

新型コロナウイルス感染症の患者の発生について

3月29日（日）午後5時30分ごろ、市内において新型コロナウイルス感染症の患者2人が確認されました。宮城県内で新型コロナウイルス感染症の患者が確認されたのは、3月26日に判明した塩釜保健所管内の40代女性に続き、3例目および4例目となります。

2人ともに発熱等の症状が出て近隣の医療機関を受診していましたが、外国籍の30代女性患者が、3月20日（金・祝）と21日（土）に仙台市内で飲食をともにした秋田県在住の2人が新型コロナウイルスに感染したことを知り、28日（土）に帰国者・接触者相談センターに電話で相談。20日にこの30代女性患者と同じ飲食店で飲食をともにした30代男性も同様の症状を訴えていたことから、本日2人ともに帰国者・接触者外来を受診し、検査を行ったところ、午後5時30分ごろに陽性が判明しました。

現在、2人とも感染症指定医療機関に入院していますが、両名ともに状態は落ち着いており、重篤な状況ではないとのことです。今後、患者の行動歴などを確認し、濃厚接触者を把握するとともに、健康観察を行っていきます。

1 患者について

【患者A】

- | | |
|-----------|--|
| (1) 年代 | 30代 |
| (2) 性別 | 女性 |
| (3) 国籍 | 外国籍 |
| (4) 居住地 | 仙台市内 |
| (5) 濃厚接触者 | 調査中（行動歴を調査したうえで人数を確定） |
| (6) 経過 | |
| 3月24日（火） | 咳、のどの痛み |
| 3月25日（水） | 発熱（37.5℃～38.0℃）、呼吸器症状を訴え医療機関Aを受診 |
| 3月27日（金） | 解熱せず再度医療機関Aを受診 |
| 3月28日（土） | 3月20日と21日に仙台市内で飲食をともにした秋田県の方が発症したことを知り、帰国者・接触者相談センターに電話で相談 |
| 3月29日（日） | 帰国者・接触者外来を受診、検査の結果、陽性が判明 |
| (7) 海外渡航歴 | 発症前2週間における海外渡航歴は無い |
| (8) 行動歴 | ・ 秋田県で感染が確認された患者2名を含むグループと、3月21日のおおむね21時から翌22日の1時までの間に仙台市内の飲食店（HUB仙台一番町四丁目店）にて飲食をともにしていた
・ 発症後は自宅で療養していたと聞いているが詳細は調査中 |

【患者B】

- (1) 年代 30代
- (2) 性別 男性
- (3) 国籍 日本
- (4) 居住地 仙台市内
- (5) 濃厚接触者 調査中（行動歴を調査したうえで人数を確定）
- (6) 経過
- 3月25日（水） 発熱（39℃）、だるさ、咳
- 3月28日（土） 症状は落ち着いたが医療機関Aを受診
- 3月28日（土） 3月20日に患者Aと飲食をともにしていたことから、患者Aの相談を受けた帰国者・接触者相談センターから連絡
- 3月29日（日） 帰国者・接触者外来を受診、検査の結果、陽性が判明
- (7) 海外渡航歴 発症前2週間における海外渡航歴は無い
- (8) 行動歴
- ・ 3月20日のおおむね19時から23時ごろまでの間に、患者Aと仙台市内の飲食店（HUB仙台一番町四丁目店）にて飲食をともにしていた
 - ・ 発症後は自宅で療養していたと聞いているが詳細は調査中

患者、医療機関等の特定に係る情報の収集等につきましては、プライバシーの保護のため、本人等が特定されることのないよう特段のご配慮をお願いいたします。